

プレスリリース【2022年11月7日】

令和4年度地域文化功労者表彰の受賞者決定について

令和4年度地域文化功労者表彰の受賞者決定について

那須塩原市文化協会会長を務める伊澤昭夫氏が、「令和4年度地域文化功労者表彰」を受賞しました。本表彰は、全国各地域について芸術文化の振興や文化財の保護に尽力する等、地域文化の振興に功績のあった個人及び団体に対し、その功績をたたえ文部科学大臣が表彰するものです。

令和4年度地域文化功労者表彰

1. 被表彰者 伊澤 昭夫

- ・功績分野：芸術文化
- ・主な経歴：那須塩原市文化協会会長、元那須地区文化協会会長

2. 表彰式の日時及び場所

- ・日時：令和4（2022）年11月15日（火曜日）
- ・場所：京都府立府民ホールアルティ（京都府京都市上京区烏丸通一条下る龍前町590-1）

3. 表彰の趣旨

- ・全国各地域において芸術文化の振興、文化財の保護に尽力する等地域文化の振興に功績のあった個人及び団体に対し、その功績をたたえ文部科学大臣が表彰する。

■市ホームページ

URL：栃木県のホームページにて掲載予定

公開開始日：11月7日(月) 午後2時00分以降に情報公開

■本件に関するお問い合わせ先

団体名(所属)：教育部 生涯学習課 文化振興係

TEL：0287-37-5419

【功績の概要】

伊澤 昭夫 (いざわ あきお)

〔芸術文化〕

昭和9年11月25日生(満87歳)

氏は、昭和9年に栃木県に生まれ、昭和32年に吉岡食品工業株式会社に入社し、平成11年に退社。その後平成11年に黒磯市文化協会（現那須塩原市文化協会）理事に就任。平成25年には那須塩原市文化協会会長に就任し、現在に至る。

黒磯市文化協会が設立されてから30周年の節目を迎える際に、記念事業として黒磯文化協会30周年記念誌を発行することになり、文化協会副会長として制作に尽力された。

平成22年には第34回栃木県文化振興大会が那須塩原市黒磯文化会館で開催された。当時、那須塩原市は平成17年の市町村合併によって西那須野町、黒磯市、塩原町の3市町が合併し、5年が経過していたが、文化協会については3地区それぞれの地域の歴史的背景が異なっていることもあり、合併には至らず各自それぞれの体制を維持したまま活動し「那須塩原市文化協会連絡協議会」という合併協議を実施する団体の状態であった。伊澤氏は、より多くの方に参加していただけるような大会運営を目指し、会場になった黒磯地区の会長、そして開催市の文化協会連絡協議会の会長としての意識を高く持ち、率先して考え方の分かれていた3地区の連携・調整を図り、大会の盛況と多種の文化の振興に功績を残した。

那須塩原市は、3市町が合併して那須塩原市となっており、文化協会も合併当時は旧市町ごとに活動をしていたが、伊澤氏が粘り強く調整を重ね、平成25年度に那須塩原市文化協会の設立を実現することができた。

設立当初から今日に至るまで那須塩原市文化協会の会長を務めており、平成20年度から令和3年度には那須地区文化協会の会長も兼任した。那須塩原市だけでなく那須地区全体の文化芸術の振興発展にも大いに尽力している。